

## 令和4年度第2回函館市教育振興審議会 会議録

日 時	令和4年7月6日（水） 18:30～19:00
場 所	函館市役所 8階第2会議室
出 席 （委員）	小松委員，花田委員，寺本委員，高間委員，佐藤（雅）委員， 駒野委員，小綿委員，向委員，佐藤（裕）委員，川口委員， 竹内委員，木村委員（12名）
（事務局）	辻教育長，小笠原学校教育部長，横川教育政策推進室長， 木村教育政策課長，鈴木主査，蝦名主任主事（6名）
傍聴者	なし

### 1 開会

（会長）

ただ今から，令和4年度第2回函館市教育振興審議会を開催する。

本日の会議については，函館市情報公開条例第26条の規定に基づき原則公開となっており，本日の議事等は，非公開となる内容がないと考えられるため，全ての会議が公開となる。

会議終了後には，発言要旨を取りまとめた会議録を作成し，公表することとなっているので，ご承知おきいただきたい。会議録は，後日，出席された委員の方全員に確認していただく予定である。

今回の会議は，新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から，3密を避けるため，マスクの着用，間隔をあけた座席配置，換気の徹底などの取組を実施して，開催するので，皆様のご理解・ご協力をお願いします。

本日の出欠の状況だが，1名の委員の方が若干遅れるということだが，現在，審議会委員15人中11人の委員の出席となっており，函館市教育振興審議会条例第6条第3項の規定により，半数以上の方に出席いただいていることから，会議が成立していることをお知らせする。

なお，本日の審議会終了後には，点検評価部会の開催が予定されているので，部会委員の皆様には，ご承知おきいただきたい。

そのため，本会議を精力的に進めていきたいので，ご協力をお願いします。

それでは，はじめに委員の変更があったので，事務局から紹介をお願いします。

（事務局）

それでは，新たに就任された委員を紹介する。

資料1「令和4年度函館市教育振興審議会委員名簿」をご覧ください。

駒野委員，小綿委員，向委員，川口委員。

委員の任期については，令和5年8月31日までとなる。

### 2 諮問

(会長)

それでは、諮問になる。

事務局よろしく願います。

(事務局)

諮問については、教育長から行うので、小松会長は、会長席後方に移動願う。

《「令和4年度(2022年度)教育委員会の事務の点検および評価報告書(案)について(令和3年度(2021年度)対象)」教育長から会長へ諮問文を手交》

《事務局から各委員へ諮問文の写しを配付》

この後、教育長、学校教育部長は、退出させていただく。

(会長)

ただいまの教育委員会からの諮問の内容について、事務局から説明願う。

(事務局)

諮問、令和4年度(2022年度)教育委員会の事務の点検および評価報告書(案)について説明する。

資料2「令和4年度(2022年度)教育委員会の事務の点検および評価報告書(案)について」の4ページをご覧ください。

教育委員会の事務の点検および評価報告書については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に規定されているもので、教育委員会が、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検および評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することとなっているものである。

この点検および評価を行うに当たっては、教育に関する学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされており、函館市教育振興審議会の皆様にご意見をお聞きするものである。

(会長)

ただいま、事務局から諮問の内容についての説明があった。

補足すると、資料は令和4年度教育委員会の事務の点検および評価報告書となっているが、内容は、令和3年度の事業を対象に点検・評価を行ったものになっている。

今後は、この後開催される点検評価部会において、審議を進めていただく。

質問などはあるか。

(委員)

—特になし—

### 3 議事

(会長)

それでは、議事に移る。

議事1「副会長の選出および専門部会委員の指名」について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

副会長の選出については、函館市教育振興審議会条例第5条第2項の規定により、委員の互選により定めることとなっている。

また、専門部会員の指名については、函館市教育振興審議会条例第8条2項により、会長が指名することとなっている。

(会長)

事務局から、説明があったが、質問はよろしいか。

(委員)

－特になし－

(会長)

では、副会長の選出を行う。

選出について、ご意見を願います。

(A委員)

事務局から案があればお願いしたい。

(会長)

それでは、事務局願います。

(事務局)

副会長については、本教育振興審議会、また、前身の学校教育審議会において、これまで市P連の会長に就任いただいていることから、事務局案としては、市P連会長である駒野委員を推薦する。

(会長)

ただいま、副会長に駒野委員をとという案が示されたが、いかがか。

(委員)

－異議なし－

(会長)

副会長は、駒野委員に願います。

続けて、専門部会の委員の指名について、私から行わせていただく。

<別紙「令和4年度函館市教育振興審議会委員名簿」の配付>

今回、委員の交代があったので、点検評価部会については、干山委員の後任に駒野委員とする。

学校再編部会については、佐々木委員の後任に小綿委員、竹委員の後任に向委員、永澤委員の後任に川口委員とする。何かあるか。

(委員)

－特になし－

(会長)

では、議事2に入る。

諮問事項「函館市教育振興基本計画の中間年における計画の推進状況の検証および見直しについて」に対する答申(案)について、事務局から説明願う。

(事務局)

はじめに、これまでの審議経過について説明する。

資料3「諮問事項「函館市教育振興基本計画の中間年における計画の進捗状況の検証および見直しについて」に係る審議経過」をご覧ください。

＜資料3「諮問事項「函館市教育振興基本計画の中間年における計画の進捗状況の検証および見直しについて」に係る審議経過」に基づき説明＞  
つづいて、答申（案）について説明する。

資料4「函館市教育振興審議会答申（案）」をご覧ください。

＜資料4「函館市教育振興審議会答申（案）」に基づき説明＞

(会長)

では、審議に移る。

ただいま、事務局から審議経過および答申（案）についての説明があったが、審議経過について、質問などがあればお願いします。

(委員)

－特になし－

(会長)

では、「函館市教育振興基本計画の中間年における計画の進捗状況の検証および見直しに関する意見（案）」について、意見・質問などがあればお願いします。

(委員)

－特になし－

(会長)

次に、「函館市教育振興審議会答申（案）」について、意見・質問などがあればお願いします。

(委員)

－特になし－

(会長)

それでは、教育委員会へ答申することに対して、承認をいただきたいと思うがよろしいか。

(委員)

－異議なし－

(会長)

これで、本日の議事を終了する。

#### 4 その他

(会長)

その他として、委員から何かあるか。

(B委員)

郷土の歴史や文化に誇りをもつことについて、支所においては、職員が3年程度で異動になるが、新しく来た方は、地域の歴史を十分に把握していない状況が見られる。移ってきた方への指導や、学校における地域学習の充実などが必要ではないか。

(事務局)

ご意見として承る。

(会長)

その他、事務局から何かあるか。

(事務局)

本日のご審議の中で決定いただいた「答申」については、後日、小松会長、駒野副会長から教育長へ手渡していただくこととなるので、お願いします。

## 5 閉会

(会長)

本日は、委員の皆様の協力により、滞りなく終了することができた。

以上をもって、令和4年度第2回函館市教育振興審議会を終了する。